

古河機械金属（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、古河機械金属株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮川尚久、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、明治8年の創業以来、銅山事業を起点に鉱山開発により培った技術を応用して機械や電子材料、化成品等の幅広い分野にて事業を展開しています。また、企業活動のあらゆる分野で、全社員が環境との調和、環境改善への配慮ある行動を行い、将来に向けて持続可能な社会の発展に寄与することを基本理念とする「環境管理基本理念」を掲げ、積極的に環境貢献に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 事業領域が多岐に亘るグループにおいて環境マネジメントシステムの活用を通じ、着実な環境経営をグループ一体的に実践するとともに、環境配慮製品の環境負荷低減効果を具体的に示すことで、本業を通じた社会への価値提供に取り組んでいる点
- (2) 「古河機械金属グループ調達基本方針」に基づき独自に作成した広範なCSRの取り組みに関する取引先アンケートを活用し、調査対象先を拡充しながら持続可能なサプライチェーンの構築に取り組んでいる点
- (3) グループ内連携を活用した技術提案に向けた開発体制の見直しや事業本部制の導入に加え、人事考課制度の刷新や技術営業力の強化に向けた専門人材の育成により、古河ブランドの価値を創出する「マーケティング経営」を推進する態勢を整えるなど、2025年ビジョンの実現に向けた取り組みを積極的に展開している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。これは、6回連続の最高ランク取得になります。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680